

非常電源（自家発電設備）試験結果報告書

試験実施日 年 月 日

試験実施者

住所

氏名

消防用設備等の別																					
使用区分	消防用設備等のみに使用（ ）																				
	その他と共用（ ）																				
	非常用専用						常用・非常用兼用														
自家発電設備の仕様		製造者名又は商標				定格出力				kVA											
		型式番号・製造年				定格電圧				V											
試験項目				種別・容量等の内容								結果									
外観	設置場所等	設置場所																			
		不燃専用室・機械室等		換気設備				_____													
				有効な防火区画				_____													
				防水措置				_____													
				出火防止・延焼拡大防止				_____													
				照明設備の有無				_____													
	標識				_____																
構造・性能												_____									
試験	保有距離(m)	保有距離を確保しなければならない機器等の部分		操作面前面		点検面		換気面		その他の面		周囲		相対する面		変電設備又は蓄電池設備		建築物等			
				操作面		点検面		換気面		その他の面		周囲		相対する面		キュービクル式		キュービクル式以外			
		機器名		操作面前面		点検面		換気面		その他の面		周囲		相対する面		キュービクル式		キュービクル式以外		建築物等	
		キュービクル式										-		-							
		キュービクル式以外		自家発電装置		-		-		-		-						-			
		制御装置														-					
		燃料タンク機		-		-		-		-				-		-		-			

試 験 項 目			種 別 ・ 容 量 等 の 内 容	結 果	
外 観 試 験	設 置 方 法	分 岐 方 法	_____		
		結 線 ・ 接 続	_____		
		表 示	_____		
		耐 震 措 置	_____		
		自家発電装置・制御装置	_____		
		配 線	_____		
機 能 試	接 地 抵 抗 試 験			Ω	
	電機子巻線 ・ 主回路	高 圧		MΩ	
		低 圧		MΩ	
	※絶縁抵抗 試 験	界 磁 巻 線			MΩ
		制 御 回 路			MΩ
		制 御 回 路 (自 動 盤)			MΩ
		充 電 装 置	交 流 側 端 子		MΩ
			直 流 側 端 子		MΩ
	蓄 電 池 設 備			MΩ	
	※ 絶 縁 耐 力 試 験			印加電圧	V
作 動 試 験	※保安装置 作動試験	過 電 流 遮 断 器	作動電流値	A	
		過 速 度 停 止 装 置	作動回転数	rpm	
		断水又は水温上昇停止装置 (水 冷 式 機 関)	作動温度	度	
		ガ ス 温 度 上 昇 停 止 装 置 (ガ ス タ ー ビ ン)	作動温度	度	

試 験 項 目			種 別 ・ 容 量 等 の 内 容	結 果	
機 能 試 験	作 動	※保安装置作動試験	減液警報装置（電気始動式）	設定液面 mm	
			始動空気圧低下警報装置（空気始動式）	作動圧 MPa	
			始動空気圧自動充気装置（空気始動式）	作動圧 MPa	
			手動停止装置		
	切 替 試 験	※始動試験		電圧確立時間 sec	
		※電源切替試験		切り替え時間 sec	
			蓄電池切替試験（自家発電設備から安定して電力が供給されるまでの間、蓄電池設備にて電力を供給するものに限る。）		
			始動用燃料切替試験（ガス事業者から供給されるガスを燃料とするもので、ガスを圧縮して原動機に供給するものに限る。）		
備 考	試験実施者が有している資格：				

備考1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 選択肢のある欄は、該当する事項を○印で囲むこと。

3 使用区分の（ ）書きは、共用している設備名を記入すること。

4 結果の欄には、良否を記入すること。

5 ※印の試験は、「自家発電設備の基準」（昭和48年消防庁告示第1号）に適合しているものとして、総務大臣又は消防庁長官が登録した登録認定機関の認定を受けた旨の表示が付されているものにあつては、当該設備に係る部分について省略することができる。